



<http://www.canon.com/c-park/jp/>



完成写真

蒸気機関車 D51 498

JR東日本商品化許諾済

国鉄D51形は、1936(昭和11年)～1945年(昭和20年)の間に合計1,115両も大量製造された貨物用テンダー式蒸気機関車である。“デゴイチ”という愛称で広く親しまれ、中央本線や函館本線など勾配の多い区間では客車の牽引にも使用された。1975年(昭和50年)12月24日、北海道の追分機関区における国鉄最後の蒸気本線走行の際には、その最後の運行を飾るなど、日本の蒸気機関車を代表する車両として多くの鉄道ファンを魅了した。

※このモデルはペーパークラフト用にデザインされており、実物とは異なる部分があります。

■ パーツシート【組立部品】：A4サイズ／20枚(No.1～No.20)

■ パーツ数：721個

※パーツシートのページ順に【組立説明書】をよくお読みになって制作してください。

D51 498号機を可能な限り再現した
スーパーリアルモデル

1/55 スケール



オプションパーツとして「奥利根号ヘッドマーク」と
炭水車に載せる「石炭」が付属しています。



Photo © Naoki Sudo

















